

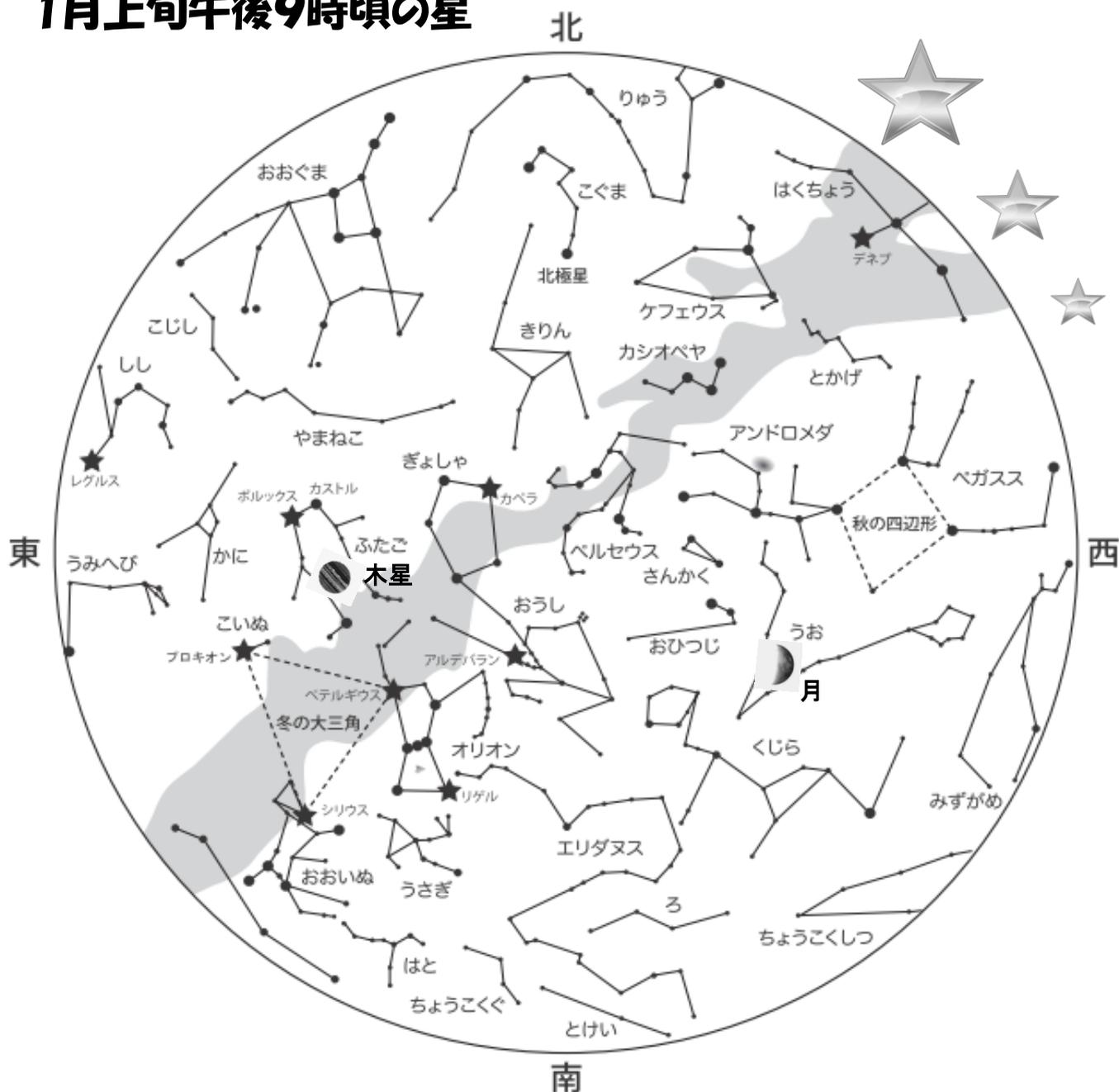
松江市立天文台～1月の天文教室～

2014年1月8日

明けましておめでとうございます。

冬の星座は明るい星が多く、オリオン座などおなじみの星座も多いですね。ベテルギウス、シリウス、プロキオンからなる冬の大三角も探してみましょう。でも木星がふたご座でマイナス2.7等で輝いているので、格好悪い四角形に見えてしまいます。

1月上旬午後9時頃の星



1月上旬の午後9時頃の星空です。

月や木星は1月8日の位置を表示していますが、見かけの大きさは異なります。

実際の空を見ながら星を探すときは見る方向を下にして見てみましょう。



★今夜は月齢7

今夜は月齢7の月が南の空に見えています。

月は、地球から約38万キロの距離にある衛星で、その直径は、約3千500km、私たちに最も身近な天体です。

小型の天体望遠鏡でも、クレーターなど変化に富んだ表面の地形を観察できます。

★木星

木星は、太陽系最大の惑星です。

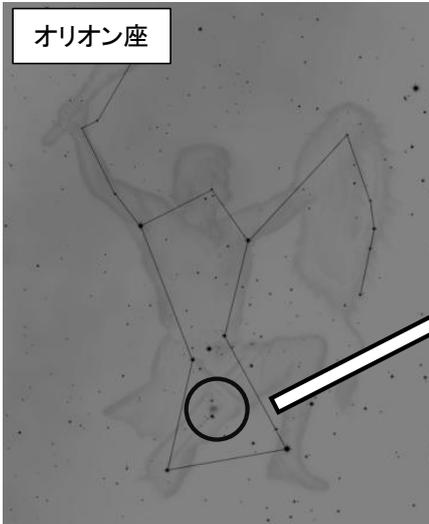
小型の天体望遠鏡でも表面のしま模様や、4大衛星(ガリレオ衛星)の位置を観察できます。

右図は1月8日の木星とガリレオ衛星の位置関係です。



※月も木星も、実際に天体望遠鏡で見ると、上下左右がさかさまに見えます。

★M42 オリオン大星雲



M42(オリオン大星雲)は私たちから約1300光年※の距離にある散光星雲です。

肉眼でもにじんだ星に見え、小型の天体望遠鏡や双眼鏡では、鳥がつばさを広げた姿が確認できます。

星雲の中心部では今もたくさんの星が生まれています。

なお鳥の頭にあたる星雲は、正確にはM43です。

※距離については諸説ありますが、ここでは「理科年表」から引用しました。

★国際宇宙ステーション情報



1月9日(木)の早朝、若田光一さんが船長を務める国際宇宙ステーション(ISS)が上空を通過します。

午前6時21分に南西の地平線から昇り、6時24分に最も高くなり、6時27分に北東の地平線に沈んでいきます。

薄明の中でも明るく見えるので、ちょっと早起きしてながめてみてはどうでしょう。

(資料はJAXAから引用)



次回の天文教室は

2月12日(水) 20時から21時(受付19時30分から)です。

本年もよろしくお祈いしますm(_)_m